

# 新型コロナウイルス感染拡大防止対策について

岩手県高等学校体育連盟陸上競技専門部

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、主催者は以下に示す感染防止対策を講じます。

## 【基本的な考え方】

- 1 開催判断については、①緊急事態宣言の解除、②国や自治体からイベントの開催が認められていること（ガイドラインを遵守）、を前提に高体連事務局ならびに競技団体と協議のうえ決定する。
- 2 競技会に関わる全ての人（審判員・競技者・コーチなど）の健康状態の管理体制を整え、『陸上競技活動再開についてのガイダンス「競技会開催について」（日本陸上競技連盟発出：6月25日）』に沿った競技会運営に徹することで、新型コロナウイルスの感染リスクを最大限低減させる。

## 【具体的対策】

- 1 三密（密閉、密集、密接）の回避  
室内換気の徹底し、テントや招集所、待機場所等においては身体距離を確保できるスペースを用意する。
- 2 大会役員、競技役員、補助員に、大会期間は毎日検温・身体症状の有無を報告させ、その情報を管理する。
- 3 大会役員、競技役員、補助員のマスク等の着用を徹底させる。但し、屋外で活動する競技役員ならびに補助員については、周囲との身体距離を確保できる場合は、熱中症予防のため、マスク等を外す指示を行う。
- 4 競技場内にスプレータイプの除菌剤を設置し、手指及び器具の除菌を徹底する。
- 5 各学校へ、関係者（競技者、監督、マネージャー等）の大会前1週間の検温結果及び身体症状の有無を記録したものの提出を義務付ける。**県毎、専門委員長がとりまとめ、主催者に提出する。**
- 6 各学校へ、関係者（競技者、監督、マネージャー等）の参加日の朝の検温結果及び身体症状の有無についての報告を義務付ける。**大会本部付近に書面提出専用の受付を設置する。また、インターネット上の専用フォームによる報告にも対応する。**未提出者や、体調等不確かな競技者がいた場合は、その場で検温を実施し、健康観察も行う。提出された情報は適切に管理し、大会終了後一か月を目途に破棄する。
- 7 発熱等、新型コロナウイルス感染症と思われる身体症状を訴えた競技者、大会役員、競技役員、補助員を一時的に隔離するスペースを設ける。

- 8 医務係には、看護師を配置する。
- 9 **大会の安全な開催を第一優先とするため、大会関係者、学校関係者（選手、監督等）以外の入場は認めないこととする。（無観客試合）**
- 10 感染防止対策の徹底について、放送を利用した注意喚起を定期的を実施する。
- 11 大会終了後 2 週間以内に感染症を発症した場合は、所属県の専門委員長に連絡し、連絡を受けた各県専門委員長は、開催県専門委員長へ連絡をする。

【参加されるすべての皆様へのお願い】

参加される皆様すべて、以下の事項のいずれかに該当する場合は、**大会参加を自主的に見合わせてください。**

- 新型コロナウイルス感染症の身体症状が確認された場合や体調がよくない場合  
(例：37°Cを超える発熱、倦怠感や関節痛、咳、咽頭痛、嗅覚・味覚障害など)
- 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- 新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）より、陽性者との接触可能性が通知された場合
- 感染症に対して不安がある場合

なお、**社会情勢の急変により、大会の中止等も想定される**ということについてお含み置きください。

【競技者の皆様へ】

- 1 大会参加に際しては、競技者、保護者、所属校の同意を得てください。
- 2 発熱がなくとも、風邪の症状のある場合は参加を見合わせてください。
- 3 各自で『検温』『マスクの着用』『手洗い』『手指消毒』の徹底をしてください。
- 4 待機場所（テント等）で、密接場面が生じないように気を配ってください。
- 5 ウォーミングアップは極力個別に行ってください。
- 6 自分の荷物は自分で管理し、他の人には触れさせないでください。
- 7 自分の物（タオル、ペットボトル等）のみ使用し、絶対に共用はしないでください。
- 8 競技用具使用後は手洗い・手指の消毒・除菌をしてください。
- 9 運動中につばや痰を吐くことは極力行わないようにしてください。
- 10 体液の付着したゴミは自己の責任で持ち帰ってください。
- 11 急な発熱や体調不良等があれば、すぐに大会本部まで連絡してください。

【監督・顧問・チーム関係者の皆様へ】

- 1 宿泊申し込みについては、エントリー数のみとし、参加生徒が1名の場合に限り、付添い1名まで認めます。(男女それぞれ)
- 2 以下の情報を主催者に提出（送信）してください。
  - (1) 競技会1週間前からの検温結果および身体症状を記録した指定用紙  
→ アスリートビブス受け取り時に各県委員長に必ず提出してください。
  - (2) 参加日当日（毎日）の検温結果及び身体症状を書面またはインターネット上の専用フォームにて報告してください。
- 3 普段から『十分な睡眠』『バランスのとれた食事』『適度な休養』等、規則的な生活を心がけてください。
- 4 『検温』『マスクの着用』『手洗い』『手指消毒』の徹底をお願いします。
- 5 他校との待機場所（テント等）の間隔を十分に空けてください。
- 6 競技場内では、競技やウォーミングアップ等の運動場面を除き、他者との距離を十分に確保できない場合は必ずマスクを着用してください。
- 7 競技者に付き添う場合の競技者との接触、距離の確保、会話に注意してください。
- 8 声を出しての応援、集団での応援は行わないようにしてください。
- 9 宿舎においても感染防止対策の徹底、指導をお願いします。

【帰国者・接触者相談センター（コールセンター）】

電話：019-651-3175      ファクス：019-626-0837

受付時間：24時間 全日（土日・祝日を含む）

【岩手県 新型コロナウイルス感染症相談窓口（コールセンター）】

電話：019-629-6085      ファクス：019-626-0837

受付時間：9時～21時（土日・祝日を含む）